

受験算数の基礎

Die Grundlagen
der Arithmetik
für die Aufnahmeprüfung

試行力問題～子どもから大人まで～

カードで作る整数の差・2

$\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{5}$, $\boxed{7}$, $\boxed{8}$ の5枚のカードから4枚を並べて, 2378, 5823といった4けたの整数を作り

ます。そして, これらの整数の大きいほうから小さいほうをひき算した答え(「差」といいます)を出しま

す。例えば, 2378と5823の差は, $5823 - 2378 = 3445$ です。

(1) 差が382となる整数の組をすべて答えなさい。

(2) 差が465となる整数の組をすべて答えなさい。

カードで作る整数の差・2

(1) 7853と8235, 2875と3257

(2) 5372と5837, 5273と5738, 3287と3752, 7358と7823

(1) 小さいほうの整数に382を足すと大きいほうの整数になるので、たし算で考えます。下の筆算のエに2から順に数字をあてはめていきます。

$$\begin{array}{r} \text{アイウエ} \\ + \text{382} \\ \hline \text{オカキク} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 7853 \\ + 382 \\ \hline 8235 \end{array} \quad \begin{array}{r} 2875 \\ + 382 \\ \hline 3257 \end{array}$$

よって、7853と8235, 2875と3257です。

(2) 同様に、たし算で考えます。下の筆算のエに2から順に数字をあてはめていきます。

$$\begin{array}{r} \text{アイウエ} \\ + \text{465} \\ \hline \text{オカキク} \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 5372 \\ + 465 \\ \hline 5837 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5273 \\ + 465 \\ \hline 5738 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3287 \\ + 465 \\ \hline 3752 \end{array} \quad \begin{array}{r} 7358 \\ + 465 \\ \hline 7823 \end{array}$$

よって、5372と5837, 5273と5738, 3287と3752, 7358と7823です。